



<DISPLAY-FLAG-ERROR コマンド>

DISPLAY-FLAG-ERROR コマンドは検証エラーのようにFLAG-ACUTEANGLE,FLAGNON45,FLAG-OFFGRID, FLAG-PTH-OFFGRID, FLAG-SELFINTERS, FLAGSELFTOUCH コマンドによってレポートされた座標をレポートします。

<Syntax>

DISPLAY-FLAG-ERROR = [Yes | No]

Yes : Flags acute-angle polygons.

No : default.

例えば、ルールファイル内の DESCRIPTION ブロックで以下のように記述すると、レイアウトエディタ(LayEdPro)上で、ねじれデータをエラーとして認識させることができます。

DISPLAY-FLAG-ERROR = YES

FLAG-SELFINTERS=YES

